

時計修理報告書 2000年X月XX日～

お名前：時計 好様

時計：ROLEX オイスターパペチュアル、リファレンス NO、1002、シリアル NO、××××××

ムーブメント：CAL1570/19800 振動毎時

ケース：SS ロレックスオイスターケース

プレチェック&不具合点

止まり、強く振ると少し動くが直ぐ止まる。原因は機械油の切れと固まりによるものです。

修理前の精度

平置き...・マイナス40秒で姿勢差もひどいようです。

分解して判明した事

ゼンマイが弱ってきています。交換を要します

修理内容

プレスレット超音波洗浄、パッキン類にシリコン塗布

分解掃除、注油、ゼンマイ交換、調整

動作確認。OK です。

精度：計測機の測定値...・平置き、+2～6秒/1日、姿勢差も殆ど無く良好です。平置き実測では+4秒でした。

時計について

分解したところ、歯車(3番車)の心棒に磨耗がありました。オイル切れの状態でも動いていた為、磨耗したものです。今回は動作に異常が無い為、交換はしませんが、将来交換が必要になる可能性があります。

時計修理 BRAIN 和田